

山田町に 待望の 共同仮設店舗 ～『八幡第Ⅰ産業復興棟』～

【 岩手県山田町八幡町地区 】

名 称 : 八幡第Ⅰ産業復興棟
所 在 地 : 岩手県下閉伊郡山田町八幡町270番
種 別 : 仮設店舗、仮設事務所
延床面積 : 208㎡
入居予定 : 小売業、サービス業等
区 画 数 : 5区画
建物構造 : 軽量鉄骨造 2階建て
事業開始 : 平成23年8月8日
完 成 : 平成23年11月25日

岩手県山田町は、風光明媚なリアス式海岸で有名な三陸海岸中央部に位置する漁業、養殖の盛んな町である。東日本大震災による津波はリアス式海岸の湾奥部で異常な高さに達して、山田町でも壊滅状態となった。

山田町は、震災復興の第1ステップとして、町内に多数の事業用仮設施設を整備し、事業を再開しようとする事業者を支援することを決めた。山田町八幡町地区についても、町民の利便を回復するために、小売業、理容業、美容業等が入居する5区画の仮設店舗を計画し、中小機構に仮設施設整備を要望した。

